



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.hovukai.org/>

第210号

発行:2023年10月15日

発行責任者:

特定医療法人社団 鵬友会

事務長を拝命して

介護老人保健施設 リバブルケア 事務長 千代 和人



今年4月より介護老人保健施設リバブルケア事務長を拝命致しました、千代和人と申します。同時にフジヤマ病院事務次長も拝命致しました。6年前に湘南泉病院からフジヤマ病院へ異動となり相談部の立ち上げを経て現在に至ります。平成17年に鵬友会に入職して以来、初めての施設業務となります。介護保険関係をメインに考えていくことが今までなかったので、現在、すべてが勉強です。また、スタッフの勤怠、給与、入職から退職に至るまですべてに関わるということ、施設基準や各所届出、施設を運営していく上での様々な決断等々、なかなかの重責をかかえております。しかし、それがスタッフの生活を守ることだと肝に銘じ、日々、奮起奮闘しております。

施設といえば行事という印象が強かったのですが、コロナ過もあり、ほとんどの行事ができていない状況でした。コロナが5類になったと言っても、病院、施設の対応は大きく変わったわけではないので、以前のように大々的に地域住民を集める行事というのは、まだいつになるのかわからない状況です。それでも、地域とどう交流してい

くか、入所している利用者さん達がどうすれば少しでも楽しめるかをスタッフ一丸で日々頭を悩ませております。今できること、それを目標としてスタッフ一同、邁進しております。

この立場になり責任は重大ですが、自身の責任において決められることも多く、大変ながらも楽しいと思えることも多く、やりがいを感じることも多いです。様々な業者とも関わりを持つことが増え、今まで知らなかったことが多く、これも自身の糧になっていると実感しています。

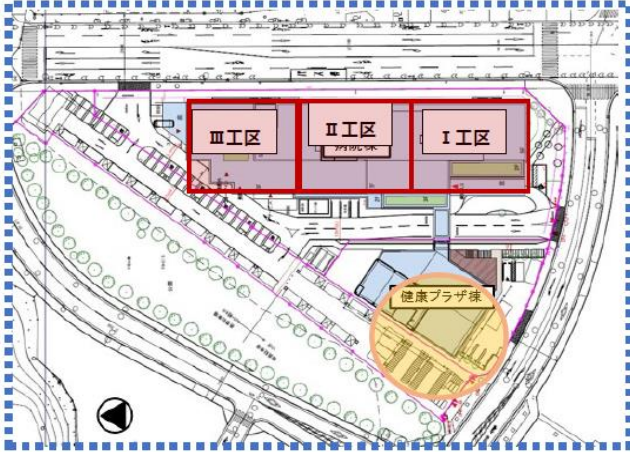
神奈川にある法人の施設、病院で静岡の施設の名前すら知らないという方たちも多いかと思えます。もう少し存在感を出せるように静岡と神奈川との架け橋になれるよう、精進していきます。様々なことができるということは、影響力がついてしまうということ。間違った方向にベクトルが向かないよう、これからも一人ではなく、スタッフみんなに意見をもらいながら日々精進していきます。そして、スタッフみんなと日々笑いながら、大変な業務でも少しでも楽しく乗り切れるようにしていきたいと思っています。

地域と共に、未来へ ゆめが丘総合病院通信

【完成図】



配置図（病院棟、健康プラザ棟）



建物にはシートがかかっており外観が見えない状況ですが、新病院建設工事は進み10月4日に上棟しました。建物内では、1階～3階を中心に内装工事が進行中です。現在は天井内給排水配管および診察室内装関係の工事が着々と進められています。少しずつですが、病院らしさを感じられるようになってきました。また、病院棟と健診プラザ棟の3階部分をつなぐ連絡通路工事も滞りなく進んで通行ができるようになりました。4階～5階の病棟階では壁工事、設備工事が本格的に動き出す予定です。

2024年2月の竣工にむけて工事は最盛期を迎えています。寒さ厳しくなる期間に入るので、日揮（株）の皆さまをはじめ関連施工業者の皆さまには体調を崩されることなく、安全に工事を進めて頂けることを願っております。

【1階 天井内給排水衛生配管】



【1階 診察室引き戸取付】



【病院棟～プラザ棟渡り廊下鉄骨架設支保工解体】



【I工区 5階立上り型枠鉄筋】



【I工区 5階立上りR階梁スラブ配筋】



【5階梁床 II工区配筋検査】



【III工区 3階立上りR階スラブ梁コンクリート打設】



【III工区 R階 機械基礎配筋】



【3階 LGS壁下地組】

